

平成26年度「厚生労働科学研究委託事業（慢性の痛み解明研究）」に係る仕様書

1. 事業名

平成26年度「厚生労働科学研究委託事業（慢性の痛み解明研究）」

2. 事業の目的

痛みは体の異常を知らせる警告反応として重要な役割を果たしているが、慢性化することで、身体的のみならず、精神心理的、社会的な要因が複雑に関与し、著しい生活の質の低下を招く。また、痛みは主観的な感覚であるため、標準的な評価法や診断法、治療法が確立されておらず、診療体制も整っていない。こういった背景のもと、「慢性の痛みに関する検討会」においても、慢性の痛みに関する現状を把握する必要性が述べられ、痛みの病態解明、評価法の確立等に取り組むべきであると提言されている。

慢性の痛みという症状に着目して、本研究事業の成果により、より良い医療の提供等を推進し、痛みを有する者の生活の質の向上と痛みによる社会的損失の軽減につながる様な行政施策に反映させることを目的とする。

3. 事業の概要等

本研究事業では、疾患や原因の別にかかわらず、原因がわからなくて対応に苦慮する痛みや、ある程度ははっきりしている原因に対して、適切な対応を行っているにもかかわらず残存する痛みを対象とした研究を行う。

ただし、効率的な研究の実施のため、がん性疼痛など既に取組のなされているものは、本事業の対象としない。

主な研究内容として、以下の調査研究を行う。

①慢性疼痛の治療法開発に向けた基盤研究

- ・医療者、医学生、患者に対して正しい理解の普及に努める。
- ・患者の適切な治療へのアクセスを可能にし、以て知見の集積を目指す。
- ・治療法の開発に寄与するよう努める。
- ・認知行動療法について、慢性疼痛への有効性について検証する。

②線維筋痛症に対する病態解明、診断方法、治療法に関する研究

- ・不明な病因・病態を科学的根拠に基づき明らかにし、診断方法および治療法を確立することを目指す

4. 予算額

1 課題あたり上限 6, 500 千円

5. 実施期間

契約日から平成27年3月31日（火）までとする。

6. 成果物

研究報告書 10部 (A4版)

7. 納入期限

平成27年3月31日

8. 納入場所

東京都千代田区霞が関 1-2-2 厚生労働省健康局疾病対策課

9. 採択基準

応募された研究計画について、以下の観点に基づき審査する

ア 専門的・学術的観点

(ア) 研究の厚生労働科学分野における発展性

(イ) 研究の独創性・新規性

(ウ) 研究計画の実現性・効率性

(エ) 研究者の資質、施設的能力

イ 行政的な観点 (政策等への活用可能性)

ウ 効率的・効果的な運営確保の観点

エ 総合的観点

10. 委託契約の締結

本事業においては、採択された者と厚生労働省が委託契約を締結するものとする。

11. 再委託について

再委託については、以下のとおり取り扱うこと。

ア 契約に関する事業の全部を一括して再委託することは禁止。

イ 総合的な企画及び判断、並びに業務遂行管理部分の再委託は禁止。

ウ 契約に関する事業の一部を再委託する場合、「再委託に関する承認申請書」が必要。

エ 契約に関する事業の一部を再委託する場合は、原則、契約額の1/2未満。

オ 再委託する場合は、その最終的な責任は受託者が負う。

12. その他

本仕様書について疑義が生じた場合は、厚生労働省健康局疾病対策課に照会すること。

また、本仕様書に記載されていない事項等については、厚生労働省健康局疾病対策課と協議の上、決定する。